

ベルーフニュース vol.36

発行日：2020年07月27日

♪ベルーフに入って5ヶ月目

23期生の沢田さん、駒田さん、谷田さん（いずれも仮名）は2020年3月から利用を始めた皆さんです。ベルーフで5ヶ月経つとどうなるかをお知らせします。沢田さんは就労したことはありません。駒田さんは大学卒業後就労移行に入りました。谷田さんは約一年の就労経験があります。20代から30代の男性です。3月から5月までの最初の基礎研修を終え、次の段階に進んでいます。勤怠は3人とも安定しており、ほぼ100%を維持しています。生活と睡眠のリズムの安定を図っているのが功を奏しています。それぞれ個別の課題が有り、比較的順調に解決に取り組んでいます。沢田さんは専門職、取分けデータサイエンティストに成るための条件を作るのが課題です。プログラミングと統計の習得が条件です。基礎研修ではパイソンに取組み、今期は統計の基礎と格闘しています。沢田さんの強みは目的意識がはっきりしているため集中した取り組みで、着実に進めていることです。駒田さんは、企業への就労に意味が見出せないという課題です。能力的には数学の才能を持ち、驚くべき理解力を示します。物事を数字分析で捉えるユニークな能力です。仕事にこの能力が発揮され想定外の成果が生まれるのではと期待されるものです。就労への意欲をどう醸成するかが現在のテーマです。谷田さんは、思考明晰で物事を「何故か」で論理的に分析し理解します。これまでIT関係の難易度の高い国家資格を2つ修めており、能力を立証しています。又、マルチタスクも得意でいくつもの事柄を並行してこなします。IT技術者としての資質に恵まれている、とはベルーフでの評価です。目下は能力を活かしたキャリアに就くために土台と応用力を磨いています。自分の才能を磨いて能力化するのが人間の責任である、とはドラッカーの言ですが、23期の3人は目下その渦中にあります。

♪真夏の総合説明会のお知らせ

ベルーフはこの夏のだ真真中で総合説明会を開催します。目的は就労移行からの雇用機会を企業様にアピールするためです。障害者雇用率が2.2%と成り企業にとっては経営課題と成っています。しかし、どうやって雇用するかから始めて、採用後どうやって社内支援を行い安定した仕事への定着を図っていくかは、暗中模索というのが現状です。特に精神障害者の雇用は経験の無い会社が多く、踏み出しにくいというのが実情です。そこで自社のイニシアティブで採用し、自立した社内支援で障害者雇用を定着させるには、どのような道があるのかを知って頂く目的で開催するのが総合説明会です。説明会の企画運営は精神障害の当事者であるベルーフの研修生です。プロジェクトによる実施は、採用対象となる研修生の業務能力を企業は具体的に掴むことができます。この説明会への参加によって採用の基準や方法、更に採用後安定した仕事を続けるための社内支援、外部との連携などによる定着方法を知ることができます。通算3回目の開催です。精神障害者雇用に関する実践的な情報が情報源情報として得られる機会です。8月19日(水)午前の部午後の部の2回ベルーフにて行います。企業様のお問い合わせ、お申込みをお待ち申し上げます。

2020年8月19日(水)
ベルーフ総合説明会 2020
主に精神・発達障害者の「IT技術者」、「専門職」、「事務職」の就労支援を行っています
開催 午前の部 11:00-12:00 (受付開始 10:50)
午後の部 14:00-15:00 (受付開始 13:50)
場所 ベルーフ (zoom オンライン)
Webサイト <http://beruf.xyz/>
ご参加のお願い 企業名または施設名、ご参加研修生名、ご参加施設名ご希望の上 web@beruf.org まで、ご連絡願います。
プログラム 午前・午後と5回に同じ内容
ベルーフの説明
ある研修生の一週間
ベルーフの施設の紹介
研修生自己PR (4名)
個別相談
※質疑応答タイムあり
～研修生希望職種～
プログラマー 2人
Web制作 1人
事務職 1人
ご参加のお願い
お問い合わせ先
TEL 03-3907-2424 (受付時)
E-mail info@beruf.xyz
beruf www.beruf.org

就労移行支援事業所ベルーフ

東京都指定障害福祉サービス事業所 1310500739

〒112-0002 東京都文京区小石川5-4-1 瑞穂ビル9階

E-mail info@beruf.xyz Web <http://beruf.xyz/>

Facebook <http://www.facebook.com/beruf.xyz/>